

資料 2 - 1
別紙

長野市下水道事業経営戦略（案）の修正箇所

ページ	修正箇所	修正前	修正後
5	第 2 章 現状と課題 4 施設の状況と将来見 通し (1) 老朽化の状況	今後は、下水道施設全体を一体的に捉えて計画的かつ効率的に管理する <u>ストックマネジメント計画に基づいて、健全度と影響度からリスクを評価して更新の優先順位を決定するとともに、事業費の平準化を図りながら改築更新を進めます。</u>	今後は、下水道施設全体を一体的に捉えて計画的かつ効率的に管理する <u>ため、調査により健全度と影響度からリスクを評価して更新の優先順位を決定するとともに、事業費の平準化を図ったストックマネジメント計画に基づき改築更新を進めます。</u>
7	第 2 章 現状と課題 5 財務状況の将来見通し (2) 今後50年間の見通し		「図6 使用料収入と建設改良費の推移」を追加（以下、図7以降は番号を1ずつ繰り下げ）
18	第 4 章 投資・財政計画 2 投資について (1) 目標	管路については、改築更新費用を平準化しつつ、管路の老朽化による道路陥没事故や下水道機能停止を未然に防止するため、ストックマネジメント計画に基づいて老朽管の <u>改善</u> を進めます。	管路については、改築更新費用を平準化しつつ、管路の老朽化による道路陥没事故や下水道機能停止を未然に防止するため、ストックマネジメント計画に基づいて老朽管の <u>改築</u> を進めます。

20	第4章 投資・財政計画 3 財源について (1) 目標	また、 <u>使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを評価するため、経費回収率について目標を設定します。</u>	削除
		<u>経費回収率 H29実績 115.8% → 目標 100%以上（毎年）</u>	削除
22	第4章 投資・財政計画 5 現在検討中及び今後検討予定の取組について (2) 財源についての検討状況等	このため、 <u>資産維持費について他事業体での導入状況を研究するとともに、将来の改築費用に備えた積立について検討します。</u>	このため、 <u>他事業体における資産維持費の導入状況について研究するとともに、将来の改築に備えた資金の積立について検討します。</u>
			「資産維持費」の説明を、ページ下部の脚注に記載